

あとがき

保湿剤は肌に潤いを与えるもので、英語では moisturizer と呼ばれる。海外の moisturizer の役割は正常皮膚に保つことで、その用途は乾燥肌と油性肌に対するものである。そして前者はワセリンベースの軟膏が主なもので、後者はローション基剤のものである。基剤に含まれる成分には種々のものがあるが、その働きに明確なエビデンスはなく、保湿剤の用途を大きく左右するものは基剤である。ひるがえってわが国の皮膚科領域で使用する保湿剤は皮膚の水分蒸発を防ぎ、皮膚を保護するものと理解され、乾燥肌をターゲットとするものようである。その意味ではわが国の保湿剤は英語の emollient に相当するかもしれない。しかし多くの日本の皮膚科医は基剤の役割を十分理解していない。例えばローション基剤の保湿剤と称するものを乾燥肌に使用している医師がいる。処方された患者は余計に皮膚が乾燥する。おそらくは通常の保湿剤を夏に使用すると皮膚がべとつき、患者がいやがるので、ローション基剤の保湿剤と称するものに変更したものと思われる。患者のなかには保湿剤によりアトピー性皮膚炎が治ると洗脳されている人もいるため、ローション基剤の保湿剤と称するものを一生懸命使用する。しかし冬季になるとかえって皮膚が乾燥して、アトピー性皮膚炎は悪化する。実際このような患者は多い。そもそも保湿剤はアトピー性皮膚炎や尋常性痤瘡の治療薬ではなく、皮膚を保護するものである。ステロイドやレチノイド外用薬を使用する前に保湿剤で皮膚を覆っては、肝心の治療薬の浸透が悪くなる。ワセリン基剤の軟膏は、それ自体に保湿効果がある。そのためステロイド軟膏は保湿効果を合わせ持つ治療薬である。かつて脱ステロイド療法を提唱した基礎系アレルギー学者のなかには、高名な皮膚科医がいた。その影響は大きく、今でも脱ステロイド療法を信ずる患者はいるし、不適切治療を行っている医師もいる。皮膚科医がまた同様の過ちを犯すのであれば、皮膚科医の存在意義を失うことになる。日本の皮膚科治療は、欧米はもちろん、東南アジア諸国より遅れていることを認識しなければならない。(渡辺 晋一)

【編集委員】

瀧川 雅浩
伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
中川 秀己
石河 晃

学会・研究会のお知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日(演題募集がある場合は締切日)の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第66巻 第10号)

2012年9月1日発行(毎月1回1日発行)

定価 2,940 円(本体 2,800 円+税 5%)

(2012 年年間購読料

冊子版 40,390 円 冊子+電子版/個人 45,390 円

冊子+電子版/共有 51,500 円

電子版/個人 40,390 円 電子版/共有 46,500 円

増刊号を含む 13 冊・税込・送料小社負担

(担当:小松原・安部)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03)3817-5715

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

E-mail: rinshifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03)3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03)3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2012, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- 【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshifu/>